

# 川崎重工グループのCSR

「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する」というグループミッションは、従業員一人ひとりがそれぞれの持ち場で日々業務活動のなかで実践していることです。これに「企業の社会的責任」という側面からより広い意識と行動目標を加えることによって、グループミッションをさらに高いレベルで実現していくことを目指します。そのため、「基本的な考え方」と「5つのテーマ」「個別領域とカワサキが目指す姿」を定めて活動の指針とし、また、その活動の推進のための組織・体制の整備も進めています。

より高い  
レベルでの  
グループ  
ミッション  
の実現

**基本的な考え方**

川崎重工グループのCSRは、グループミッションのより高いレベルでの実現のための努力の積み重ねです。  
私たちは、人間社会、地球環境の未来に貢献することがカワサキブランドの価値を向上させることであると認識し、右の5つのテーマを推進します。



- 5つのテーマ**
- ① 総合技術力で未来をひらく価値を創り出します
  - ② 社会の信頼に応えるため、いつも誠実に行動します
  - ③ ずっと働きたい職場をみんなで作ります
  - ④ 「地球が微笑むものづくり」を追い求めます
  - ⑤ 社会と未来につながる貢献の輪を広げます

- グループ経営原則**
- 1 高度な総合技術力に基づく、高機能・高品質で安全な製品・サービスの提供を使命とし、社会と顧客から信頼される。
  - 2 事業展開のすべての局面において企業の社会的責任を認識し、地球・社会・地域・人々と共生する。
  - 3 誠実・活力・高度な組織力と労使の相互信頼を企業文化とし、グローバルに「人財」を育成・活用する。
  - 4 “選択と集中”、“質主量従”、“リスクマネジメント”を指針とし、収益力と企業価値の持続的向上を図る。

- グループ行動指針**
1. 長期的・多面的・グローバルな視点に立って思考し、行動する。
  2. 革新を旨とし、高い目標を持って困難な課題に挑戦する。
  3. 夢と情熱を持ち、目標の実現に向け、最善を尽くす。
  4. 高い倫理観と優れた人格を持ち、社会と人々から信頼される企業人となる。
  5. 自己練磨を怠らず、自ら考え行動する「自主独立のプロフェッショナル」となる。
  6. 誇りと喜びを共有する、「チーム・カワサキ」の良きメンバーとなる。

## 個別領域とカワサキが目指す姿

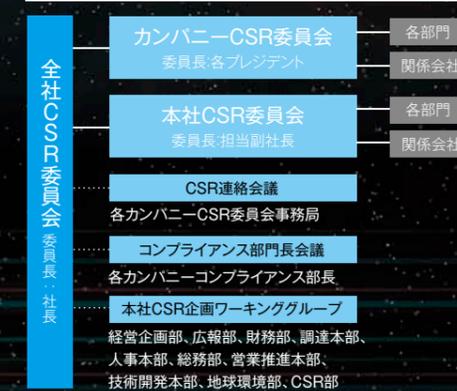
個別領域	目指す姿	
(CSR全般)	グループミッション(社会に対する当社の使命)をより高いレベルで実現します	
事業	製品開発	グループの総合力を活かして、高度な技術力で高機能・高品質の製品を開発します
	製品責任	お客様の視点に立った、「信頼」「安心」の製品・サービスを提供します
	お客様満足	お客様のニーズを満たし、感動を伴う製品・サービスを提供します
マネジメント	コーポレート・ガバナンス	経営の透明性と健全性を追求し、事業部門の自主的な運営とともにグループ総合力の発揮を実現します
	コンプライアンス	風通しが良く自浄作用の働く組織を築き、信頼される企業風土を確立します
	リスク管理	事業目標の達成を阻害する重要なリスクを把握し、最適な対応が取れる体制を構築します
	情報セキュリティ	確実な情報セキュリティ対策を行い、情報の安心と安全を維持します
	情報開示・IR活動	適時的確に企業情報を発信し、開示内容もさらに一層充実させます
	お取引先	お取引先と共生し、公正なパートナーシップを継続するとともに、CSR活動の協働を推進します
	従業員	一貫した従業員の育成・強化を行い、人的価値を最大限に高めます
従業員	人権	従業員の多様性を尊重し、さまざまな価値観と能力を受け入れ、活かす職場を目指します
	労働	働きがいのある職場づくりに努め、公平・公正な処遇を行います
	安全・衛生	心身ともに健康に働くことができる、安全で快適な職場環境を築きます
環境	地球環境	低炭素社会・循環型社会・自然共生社会の実現を目指します
社会貢献	地域社会・日本社会	地域社会と共生・連携し、未来の夢のテクノロジーを担う次世代の育成を支援します
	国際社会	世界の国々の文化を尊重し、技術や人財の育成を通じて豊かさの実現に寄与します

## CSR組織について

CSRの大方針や重要事項を審議・決定するために全社CSR委員会があります。その下に、事業ごと、機能ごとの個別活動を推進するための組織としてカンパニーCSR委員会および本社CSR委員会を設けています。また、全社的に共通する領域には全社横断委員会や会議体を設けています。

川崎重工グループのCSRの考え方は、本社CSR企画ワーキンググループが起草し、2010年3月の全社CSR委員会に上程して、審議と修正を経て、この内容で決定されたものです。

## CSR委員会組織



## CSR関連全社横断委員会・組織

- 地球環境会議
- 人財育成委員会
- リスク管理委員会
- 輸出関連法規遵守審査委員会
- 危機管理対策機構